

【公務員試験の時事対策】

【米中貿易摩擦】



【アメリカ】

VS

【中国】



『鉄とアルミニウム』に追加関税
アメリカで作った方が安いわ！

2018年3月

2018年4月

アメリカからの輸入品(果物・ワイン・豚肉等)に追加関税。

アメリカの工場で作った方が安いわ！ボロ儲けしすぎ！
謝るなら今のうちだぜ！



理不尽すぎるだろ！一方的に関税をかけてんじゃねえぞ！
「やられたらやり返す」それがウチの流儀だ！



【アメリカ】



【中国】



ロボットなど約800品目
340億ドル相当に関税25%

半導体など約300品目
160億ドル相当に関税25%

家具・家電など約5700品目
2000億ドル相当に関税10%

この段階で中国からの輸入品の
ほぼ半分に関税をかけたことに

2018年7月
『第一弾』

2018年8月
『第二弾』

2018年9月
『第三弾』

一旦休戦
(続く)

大豆など約500品目
340億ドル相当に関税25%

自動車など約300品目
160億ドル相当に関税25%

液化天然ガスなど約5200品目
600億ドル相当に関税5%or10%

この段階でアメリカからの輸入品の
約70%に関税をかけたことに

【第四弾のポイント】

- ①中国からの輸入品ほぼすべてに追加関税をかける発言
- ②まずは9月に家電・衣類等1200億ドル分に15%の追加関税を実施！
- ③残りは12月に実施すると表明！
- ④12月の米中通商協議で貿易摩擦緩和となる
『第一段階の合意』を発表！
→第四弾の緩和+12月分を実施しない
→2年間の貿易交渉で関税の引き下げは初めて

【第一段階の合意】

『第四弾は関税を半分に、追加関税も一旦見送り』とりあえずはこれで合意してくれ！





OK!さすがにやりすぎた。

第一弾～第三弾は据え置くが、第四弾の条件は緩和する！
12月分の発動も見送る！



【第四弾】

 家電・衣類等1200億ドル 15%→7.5%に

 米農産品等 5%or10%→2.5%or5%に